

レビュー研究用フォーム		データ記入欄		
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫		
	タイプ			
タイトル情報	論文の英語タイトル	Randomized trial of dacarbazine versus bleomycin, vincristine, lomustine and dacarbazine (BOLD) chemotherapy combined with natural or recombinant interferon-alpha in patients with advanced melanoma		
	論文の日本語タイトル			
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）		
	ガイドライン上での目次名称	C Q20-7		
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ II ）		
	Pubmed ID			
	医中誌 ID			
	雑誌名	Melanoma Res		
	雑誌 ID			
	巻	15		
	号	4		
	ページ	291-6		
	ISSN ナンバー	0960-8931 (Print)		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ ）		
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ ）		
	発行年月	2005		
	著者情報		氏名	所属機関
		筆頭著者	Vuoristo MS	Department of Oncology, University of Tampere and Tampere University Hospital, Tampere, Finland.
その他著者 1		Hahka-Kemppinen M		
その他著者 2		Parvinen LM		
その他著者 3		Pyrhonen S		
その他著者 4		Seppa H		
その他著者 5		Korpela M, et al		
その他著者 6				
その他著者 7				
その他著者 8				
その他著者 9				
その他著者 10				

レビュー研究の6項目	目的	bleomycin, vincristine, lomustine and dacarbazine (BOLD)+IFN alpha の臨床効果について DTIC 単剤+IFN alpha との比較を行う
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	IFN alpha はナチュラルとリコンビナントの 2 剤で比較 DTIC 単剤+nIFN alpha 奏効率 8% 生存期間 11.1 月 BOLD+nIFN alpha 奏効率 13% 生存期間 9.8 月 DTIC 単剤+rIFN alpha 奏効率 12% 生存期間 9.1 月 BOLD+rIFN alpha 奏効率 24% 生存期間 7.5 月 生存期間に有意差なし。 B O L D 群に有害反応が強かった。 完全奏効 8 例（軟部組織か肺転移であった）。内 6 例は BOLD 治療患者
	結論	BOLD+IFN alpha と DTIC 単剤+IFN alpha との間に有益性に差はなかった。
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	宇原
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ I I ） IFN alpha が併用された場合のデータである。 I F N が併用されていても、 D T I C 単剤の効果と大きな差はみられない。